



# Move Mountains

3月18日99号

## ○なぜ社会科の学習をするのか

例えば、子どもに絵本の読み聞かせをする時に、2冊でも良いので「どっちがいい？」と**選択肢があるだけで子どもの意欲が向上することが分かっています。**

「ジャムの法則」といって、逆に**選択肢が多すぎても人は選べなくなってしまう効果がある**とかないとか…。(行動経済学で言われてきた多くのものに対して、再現性がないのではという指摘が増えてきました)。

いずれにしても**バランスは大切です。**

社会科での自然災害の学習では・火山・風水害・雪害・山火事の中から一つを選び、ポスターセッション形式で発表する方式をとりました。

やはり、**選択肢があった方が熱中しますし、一つのことにフォーカスするので集中が持続します。**



3/19 は、最後の社会科の授業です。

都道府県ランキングです。

例えば、「面積の大きさランキング」を5位まで考えてもらいます。当然、北海道が圧倒的に1位で、当てても面白味がありません。

そこで、1位を当てたら1点、2位を当てたら2点…5位なら5点と傾斜をつけました。このルールで教室は熱中状態になります。

景品は…これまでの校外学習でいただいたお土産の教員分です。

ホワイトボードに答えを書いていくのですが、長…

「長崎かい!!」というようなことが連発して大盛り上がりでした。

知識として知っているものはもちろん、「りんごは寒冷な地域で多いから…」といった推論を働かせている姿がたくさん見られて、社会科としての学習の深まりを感じました。

都道府県ランキング!!

	広さ	米	みかん	いちご	りんご
1	北海道	新潟	和歌山	栃木 2544t	青森 370t
2	岩手	北海道	愛媛	福岡 1564t	長野 10564t
3	福島	秋田	静岡	熊本	岩手
4	長野	山形	熊本	愛知	山形
5	新潟	茨城	長崎	静岡	福島

4-1のまは

10 + 1 + 2 + 3 + 4 + 5 = 35

10 北海道  
20 岩手  
30 福島  
40 長野  
50 新潟

10 新潟  
20 北海道  
30 北海道  
40 福島  
50 岐阜

Monkey team Mugi, Miki, Kaito, Yuki

合計 8 point

10 2点

最後に…

先日、とある授業をしている時に、映像資料を見せている時にヘラヘラと笑いながら見ている子がいました。もちろんそれはほんの数名です。隣の子は一緒になっていたのか、つられたのか知りませんが、そんな様子が見られました。

すぐに映像を止め、授業を止めました。

何か弁明があるのかもしれませんが。そのチャンスの時間も取りました。

他のことだとしても、なぜ授業中に、あの映像資料が流れている時に笑えるのか。いずれにしてもその姿勢や態度、行動には問題があります。

年度末にそういったことが起きて残念ですし、こんなことを書かないといけない事実が悲しいです。

教員生活をしていると、年に数回ですが、これは絶対に全てを差し置いてでも指導しなければならないという時があります。それがこの時でした。

どんなに立派なことを考えていたとしても、周囲の人間には、表出した**行動しか見えません**。これは4月時点で話したことです。

「歴史を知り、学び、そこから反省を活かしてより良い社会をつくっていく。そのために社会科を学んでいるはずです。」と話しました。

そして、授業内容を真摯に受け止め、まじめに授業を受けている子たちに対して、授業を止めたことを申し訳なく思っています。

そして、ここぞという時に、「それは許されない」ということを毅然と伝えることも重要な学習であると考えています。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

